

豪雨に負けない！ 第38回ふながた若鮎まつり開催



9月8・9日、アユパークを会場に第38回ふながた若鮎まつりが開催されました。

今年は開催1週間前の8月30・31日の豪雨災害により、まつり会場にも被害があり開催が危ぶまれましたが、消防団と町建設業協会のみなさんの懸命の復旧作業のおかげで、開催することができました。

当日も雨模様の中での開催となりましたが、県内外から約20,000人の来場者でにぎわい、香り高いおいしい鮎のほか、鮎ご飯や芋煮、やまがた地鶏の炭火焼きなど、舟形の秋の味覚を存分に堪能していました。

また、子どもエリアでは、もがみ南部商工会青年部による、子ども鮎つかみ取り大会が開催され、子どもたちは、泳ぎまわる鮎を歓声をあげながら追いかけ回していました。

そして、ステージでは舟形町芸術文化協会発表会や各種団体発表のほか、ゲストの朝食やさんや大江裕さんの歌謡ショーなども行われ、会場は大いに盛り上がりしました。

豪雨に負けない、舟形町が一つになったまつりとなりました。

▼問い合わせ／
舟形町まちづくり課交流促進係
☎(32) 2111 (内線 353)



9月17日、長者原町内会の「敬老会」が、長者原公民館で行われました。

参加者は、祝舞やカラオケなどのアトラクションや食事を楽しみながら、和やかに歓談していました。

広報 ふながた 9

もくじ ～Contents～

- p3…… ふなびく
- p4…… 真夜中の豪雨 再び…
「8月30日～31日の豪雨」による災害
- p8…… 100歳元気プロジェクト
- p9…… いのちのバトン「救急医療情報キット」、舟形診療所について
- p10 … まちのわだい
- p12 … ふれあい広場
 - ・舟形ほほえみ保育園職員募集
 - ・奉納さばね山相撲大会
- p14 … 青いシグナル、ぽっぽ舎通信
- p15 … 舟恋、カメラアングル、戸籍の窓
- p16 … シリーズ「縄文の風」

町長コラム

感謝申し上げます

北海道胆振東部地震で亡くなられた方に、心より哀悼の意を表し、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

舟形町でも、8月の2度の豪雨により、今まで経験の無い甚大な被害を受けました。伊藤重成県議、加藤鮎子衆議院議員の皆川秘書とともに国土交通省、農林水産省、総務省に被災状況報告と復旧財源の支援を要請。さらに県選出国会議員に対し、八畝議長をはじめ町議員のみなさんと要望書を提出して頂きました。

このような中、ふながた若鮎まつりの開催については、いろいろなご意見をいただき、たいへん苦慮しましたが、中央省庁への要請により災害復旧の財源の目処が立ったことや、町民の士気を鼓舞する必要があると判断し、開催することを決定しました。舟形町建設業協会と消防団166名の迅速かつ強力な復旧作業により、無事開催することができました。また、全国の皆様より、お見舞いや寄付金もいただいております、心から感謝と御礼を申し上げます。災害の復旧に全力で取り組んでまいります。

町民のみなさんも一緒に頑張りましょう。

森 富広

